創業５３年。中国地方の屋内外サインのことならお任せ！自社一貫制作体制の株式会社日本彫刻工芸

大世渡通信（おおせどつうしん）

第19号
【2021年2月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6　Tel.082-250-8883　Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆中小企業大学校を卒業いたしました！◆

こんにちは！中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、株式会社日本彫刻工芸、代表取締役の大世渡（おおせど）英和です。大世渡通信第１９号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、昨年の7月から今年の1月にかけ、7カ月間受講していた中小企業大学校を、先日、1月１５日に無事に卒業いたしました。中小機構主催の中小企業大学校（広島校）経営管理者養成コースです。全28日（180時間）の講習。毎月、4日間連続で火水木金の朝9時から夕方4時（or5時）での受講。時間の確保がとくに大変でした。

参加者は約２０名。広島県内だけでなく、島根県、香川県、高知県、愛媛県からも来ていました。業種は様々で、年代は３０～５０代。経営者と後継者、それから経営者を目指す人が来ていました。コロナ禍ではありましたが、オンラインではなく、全てリアルで開催。内容は、マーケティングからマネジメント、危機管理から決算書の読み方にいたるまで、経営全般でした。

コロナの感染者数が少なかった昨年7月の時点で、仕切り板を設けるなり、いろいろと感染防止の対策は取られていました。本来は、グループワークが多い講座だったのですが、それがコロナの関係で一切無く、一方的に講義を聴くという形式でした。ただ、私たち受講者側からぜひグループワークも実施してほしいとリクエストし、途中からそれも始まりました。そのときは、事務局の方が、それこそマジック1本その都度消毒。マイクも常に2本あり、誰かが1本使っているときに、もう1本はその都度消毒と、事務局の方がとても気を遣ってくださいました。

7カ月間でたくさんのことを学び、まだ少しずつではありますが、学びながらアウトプットも始めています。学生時代にほとんど勉強をしていなかった私は、おそらくですが、今、人生の中で、一番熱心に勉強をしています。

これからも、継続的に学習をして、そして、社内外にどんどんアウトプットし、関わる全ての人たちに、良い影響を与えられるようになりたいと思います。

◆編集後記◆

今回もまた、最後までお読みいただきどうもありがとうございます！さて、先月号の編集後記で、下のプロフィール欄の娘のところを「超わがまま」から「天真爛漫」に変更しましたと書きました。先日、娘とお風呂に入っていたところ、おもむろに聞かれました。あれは変えたのか？と。天真爛漫に変えたと伝えると、天真爛漫の意味は？と聞かれました。天真爛漫の意味を伝えると、納得し、今度、実物を持ってくるように言われました。8歳の娘はまるで、私の上司です･･･。

■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが 082-250-8883 までご連絡いただければと思います■

【発行者プロフィール】
■名前：大世渡　英和（おおせど　ひでかず）　■生年月日：1979 年 1 月 18 日　■血液型：O 型
■出身地：広島県呉市　■趣味：料理（食べ飲み歩きも好きです）、音楽（レコードを聴きます）、キャンプ、スノーボード　■家族構成：好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子（11 歳）、天真爛漫な娘（8 歳）
【発行元】株式会社日本彫刻工芸　本社工場　〒734-0014 広島市南区宇品西 2 丁目 6-27-6
Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email：h-ohsedo@niccho.main.jp